

がんセンター 看護の日

がんセンターでは、フローレンスナイチンゲールの生誕日である、5月12日を含む1週間を「看護週間」とし、看護の日事業を実施しました。今年もホスピタルストリートにナイチンゲール像と生花を飾り、「看護の日」の紹介ポスターや、看護自慢をパネルにして掲示しました。

また、ボランティアの方々をお迎えし、「看護の日ふれあいコンサート」を開催しました。素敵な歌声と演奏で癒しの空間を演出し、和やかな時間を過ごしました。

「ふれあい看護体験」は県立上尾高等学校から12名の高校生が参加し、看護師と共に病棟内をまわり、看護を見学しました。見学後は「不安のある患者さんに丁寧に接し、不安の軽減に努めていた」など、看護師の姿に触れ、さらに看護への興味が高まる機会となりました。

今後も「看護の日」のイベントを通じて、看護により関心を持っていただけるよう努めていきます。

看護の日の展示の様子



ナイチンゲール像と看護の日の紹介ポスター



看護の日ふれあいコンサート

